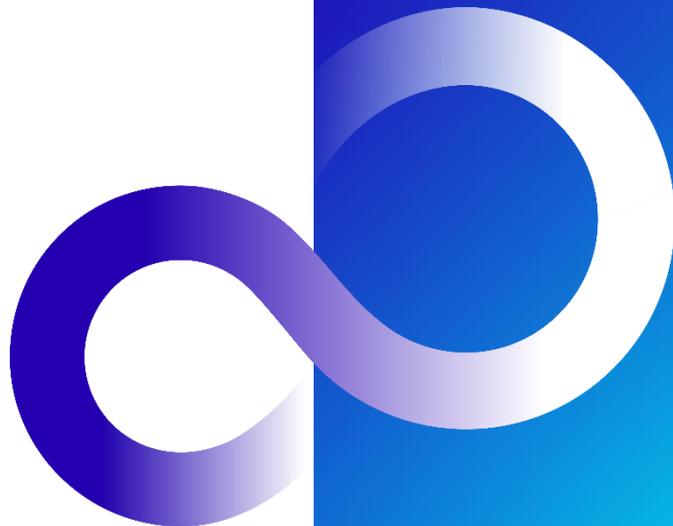


やりたいことから見つける！ おすすめDX研修コースナビゲーション

株式会社富士通ラーニングメディア

2024年 3月



“やりたいこと”から見つける！ おすすめDX研修コースナビゲーション

沢山あるDX研修の中から、
貴社の目的や課題にあったおすすめ
コースが見つかります。

また、どのようなコースを受講すべきか
悩んでいる方も、ぜひ参考にご覧ください。



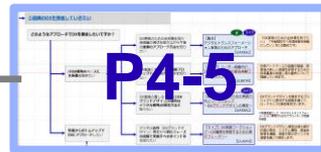
実現したいことは何ですか？

DXへの取組みとして、
スキルアップや組織改革など、
今、あなたが考えてるものと
近いものは？

① DXに関するマインドや、基礎知識
(リテラシー) を身に着けたい



② 組織のDXを推進していきたい



③ 業務改善や業務効率化をはかりたい



④ 新規事業を創出していきたい



⑤ 上記以外

①DXに関するマインドや、基礎知識（リテラシー）を身につけたい FUJITSU

①DXに関するマインドや、基礎知識（リテラシー）を身につけたい

経済産業省が公開するDXリテラシー標準について

次のいずれかに該当する
・存在を知らない
・定義内容がわかっていない
・定義されているリテラシーが身についているかわからない

?

【eラーニング】
DXリテラシー DXへのはじめの
一歩 コンテンツパック
【UDX03D】

DXリテラシー標準に基づいたマインド醸成や
スタンス育成に役立つ基礎知識を、5つのコン
テンツ（1コンテンツ約30分～1時間）で学習し
ます。また、学習前後に「理解度確認テスト」
を設けており、効率的に知識定着を図る可
ができます。

内容を知っており、
もう少しDXに関わる情報を学びたい

DXとリスクリングの
関係性を知りたい

【ライブ】
DXリテラシー入門～DX時代
に求められるリスクリング～
【ULA39R】

各組織・個人に求められる「DXリテラシー」
について、土台となる基礎知識や必要性を
リスクリングの成功事例を交えながら学習し
ます。

DXを世の中のビジネスと
それを支える技術を知りたい

【集合】DX時代のICTトレンド
技術～ビジネスパーソン
の必須知識～
【UBU84L】

デジタルビジネス時代で活動する全てのビ
ジネスパーソンに必要なとなるICTトレンド
技術について、活用事例をベースに、各技
術の位置づけ・つながりを学習します。

②組織のDXを推進していきたい (1/2)

②組織のDXを推進していきたい

どのようなアプローチでDXを推進したいですか？

IT/DX戦略をベースに
全体像を描きたい

現場からボトムアップで
DXにアプローチしたい

DX実現のための全体像を知り
自組織の現状を捉えながら今後の
推進のアプローチ方法を知りたい

DX推進にあたり社内横断プロ
ジェクトの進め方のコツを知りたい

DX推進の道しるべとなるDX
グランドデザイン(中期的な
デジタル戦略)の策定方法を
知りたい

デジタル戦略 (DXグランドデ
ザイン) 策定から実行フェーズ
の段階で実施すべきポイント等
を知りたい

【集合】
デジタルトランスフォーメーション
実現のためのアプローチ
【UAX64L】

【ライブ】ユーザー組織向け：
デジタル変革に挑む疑似体験ワ
ークショップ
【ULB81R】

【集合】DX実現のための実践力
向上ワークショップ
～DXグランドデザインの策定～
【UAX65L】

【集合】DX実践ワークショップ
～DX構想を実現するための実行
フェーズへ～
【UDX05L】

「DX実現のための全体像を知りたい」「今後検討すべき項目等を明確にしたい」方にお勧めです。

外部パートナーとの協業の推進、変革後の新しい価値を評価するための評価基準の見直し等の勘所について理解していきます。

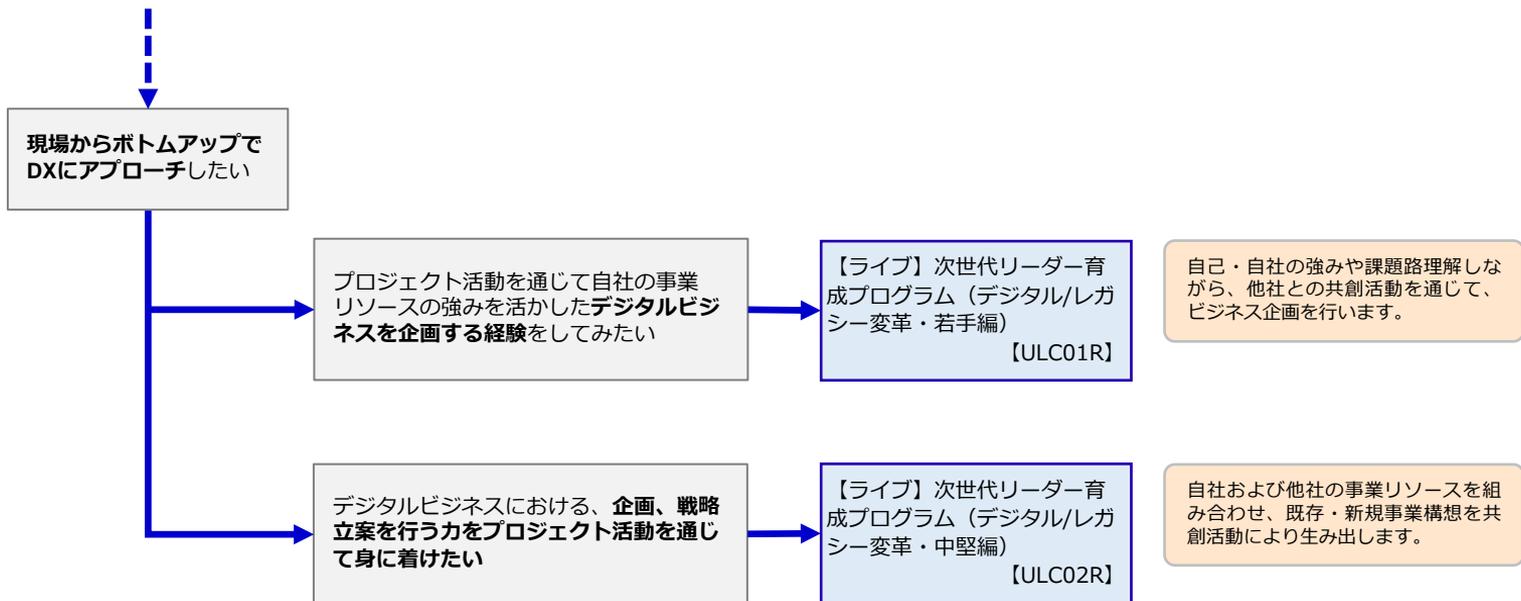
DXグランドデザインを策定するプロジェクトに参加する演習を通じて、ロードマップの策定等を行います。

※前提知識として「デジタルトランスフォーメーション実現のためのアプローチ」の受講を推奨

DXグランドデザイン策定以降の実行計画の策定、システム構想、推進体制等を構築、見直す際のポイントを演習を通じて検討します。

②組織のDXを推進していきたい (2/2)

②組織のDXを推進していきたい



③ 業務改善や業務効率化をはかりたい (1/2)

③ 業務改善や業務効率化をはかりたい

どのような方法で業務改善・効率化を進めていきたいとお考えですか？

最新のITを活用して業務改善を図りたい

テレワークやテレビ会議を活用して業務改善を図りたい。

【eラーニング】
利用者のためのMicrosoft365入門
【UEL63B】

Outlook、OneDrive、Teams、Yammer、SharePointなどoffice365の各種ツールの使用方法を学習します。

話題のChatGPTを活用して業務改善を図りたい。

【集合】体験！ChatGPT～Azure OpenAI Serviceの利用～
【UAI32L】

ChatGPTを使用して「文章生成」「文章要約」「コード生成」を行う方法を学習します。

自分たちで独自の業務アプリを開発したい。

【集合】Power Apps/Power Automateによるノーコード・ノーコード開発基礎
【UJS70L】

【集合】ローコードを用いた業務改善実践ワークショップ
【UAM08L】

Power Apps等のツールを活用し、プログラミングをほぼしないで業務アプリの開発を行う方法を学習します。

③ 業務改善や業務効率化をはかりたい (2/2)

③ 業務改善や業務効率化をはかりたい

どのような方法で業務改善・効率化を進めていきたいとお考えですか？

何をすればいいか、どこから着手すればいいかわからない ?

【集合】業務の生産性を高める！
改善のポイント
【UUF18L】

業務改善をすすめるための一連の活動、
進め方を知りたい方におすすめです。

Excelを活用して業務
の効率化を図りたい

Excelを活用してデータ加工・
分析を効率化したい

【集合】業務に役立つ！
Excelによるデータ活用（集計編）
【UUF19L】

データをExcelで効率よく集計する実践
的な手法を学習します。

Excelを活用して
業務の自動化を図りたい

【集合】基礎から学ぶ！
Excelマクロ機能による業務の自動
化
【UUF20L】

【集合】基礎から学ぶ！
Excel VBAによる業務の自動化
【UUF24L】

Excelでの作業などを自動
化する方法について学習
します。

④ 新規事業を創出していききたい

④ 新規事業を創出していききたい

新規事業を創出するために、何を学びたいですか？

何をすればいいか、どこから着手すればいいか分からない ?

【集合】デジタルトランスフォーメーション実現のためのアプローチ 【UAX64L】

「DXとは何か」「なぜDXを実現することが急務なのか」という基本を理解しつつ、DX実現のための大きな道筋を学習します。

新規事業の価値提案を創出するためにユーザーの思考・行動を分析する方法を学びたい。

【集合】カスタマージャーニーマップによる価値提案の書き方 【UAM34L】

ユーザーが製品やサービスを利用する一連の体験を「カスタマージャーニーマップ」をつかって可視化し、ユーザーの思考・行動を分析する方法を学習します。

新しいビジネスやサービスを企画・創出するためのプロセスを実践的に学びたい。

【ライブ】Business Co-Creating Workshop 【ULF04R】

様々な思考ツールを活用し、新ビジネス創出のプロセス体験ができる実践的なワークショップです。自社・自身の強み、弱みを発見するだけでなく、全く新しい考え方や発想を得ることができます。

次世代技術を使った新規ビジネス・価値を創造・実現したい。

【ライブ】次世代技術活用プログラム (DX推進) 【ULC04R】

DX推進を「次世代技術の組合せ」から発想し、形にできる人材を育成します。アイデアだけではなく、価値ある事業企画として実現する『事業実装力』の強化に繋がります。

お客様の新規ビジネス・価値を創造・提案したい。

営業向け

【ライブ】DX時代の営業の役割 【ULA27R】

【ライブ】デザイン思考による新ビジネス仮説立案 【ULA53R】

これからDX・デザイン思考を学んで業務に活用したい、インサイトに切り込んで顧客価値を創造したい方にオススメ。最終的には、ロープレで仮想企業に新ビジネスを提案していただきます。

(ご参考) 様々な学習形態で受講可能です！

「集合研修」以外に、赤枠内に記載の「ライブ研修」「実習付きeラーニング」「e講義動画(※)」等の形態で同等内容を学習可能です。詳細は、各コースのリンク先のURLをご確認願います。

※ e講義動画では、演習や実習がありません。

※ 学習形態のサービス内容については「[研修サービス～お好きな受講スタイルを選べます～](#)」をご確認願います。

The screenshot shows a course page for '【集合】基礎から学ぶ！Excelマクロ機能による業務の自動化'. The course code is UUF20L and the price is ¥44,000 (tax included). A red box highlights a section titled '別の受講スタイルでも学習いただけます' (You can also learn with other learning styles), which lists three options: 'ライブ研修' (Live Training), '実習付きeラーニング' (Hands-on e-Learning), and 'e講義動画' (e-Lecture Video). Below this, there is a navigation bar with '演習' (Practice) and '講義' (Lecture) icons.

